

公表

2024年度(令和6年度)保護者等からの事業所評価の集計結果【放課後等デイサービス】

事業所名 療育ルームりんごの木こぐれ教室

公表日 2025年 4月 25日

利用児童数 配布数29 回収数25

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	3	0	1	0	・動きのある活動もあるので、もう少し広いとい いと思う。	*当園の訓練指導室は約48㎡あります。国の設置基準である児 童一人当たり4㎡以上、集団活動が行えるよう死角のない指導員 の目が届く一つの空間で放課後等デイサービス事業であれば40 ㎡以上の広さという基準以上の広さを用意しております。 *お子さんの成長に合わせて、室内だけでなく事業所外の施設を 利用するなど、活動場所の工夫も行っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	0	0	1	0		*児童10人に対し指導員2人という国の人員配置基準に加え、加 算要件を満たす人員配置を行っております。保育士、公認心理師、 社会福祉士、音楽療法士など児童、福祉分野での経験と専門性を 備えたスタッフ配置に務めております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境 (※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備 等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等 への配慮が適切になされていると思いますか。	25	0	0	0	0		*事業所内、外ともに練馬区のバリアフリー基準を満たした設備 になっております。利用されるお子さんにとって活動が分かりやす いよう構造化した活動を今後とも心がけていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた 空間となっていると思いますか。	25	0	0	0	0		*今後も、清潔で安全であることを原則とし、子ども達がのびのび と活動できる空間となるよう努めていきます。
適切 な支援 の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	23	1	0	1	0		*お子さんそれぞれのご様子や発達状況に合わせ、専門性を備え たスタッフが支援を行うことはもちろんですが、ご家庭や必要に応 じて学校とも取り組みについて共有をしていけるよう努めていき ます。
	6	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業 所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	1	0	1	0		*今後も、支援プログラムに沿って、お子さんが楽しく自発的に活 動に参加できるよう取り組んでまいります。また、ホームページや SNS、おたよりも活用しながら、活動内容についてお知らせでき るようにしていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズ や課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサ ービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されている と思いますか。	24	1	0	0	0		*個別支援計画の作成にあたっては、複数の視点が反映されるよ う職員全員が参加するモニタリング会議、計画作成会議を開催し ています。また、モニタリング報告書にお子さんご本人の希望、ご 家族からのご意見・ご希望を記入していただき、個別支援計画に 反映させております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	8	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	0	0	0	0		*当事業所の個別支援計画は、「本人支援」「家族支援」「移行支援」それぞれについて、お子さんの発達状況を踏まえて必要な項目を選択し作成しております。
	9	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	25	0	0	0	0		*日々の支援は個別支援計画に沿って行っております。さらに分かりやすい説明を心がけるとともに、ご希望があればいつでも参観できることの周知を徹底いたします。
	10	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1	0	1	0		*買い物や調理活動など、経験を重ねることで定着を図る活動とともに、お子さんの成長、年齢に相応しい活動内容は何かを検討し実施していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	5	5	12	0	・個人的にはまだ交流するのは難しく必要ではないと思っていますが、他のお子様に良い刺激になりそうであれば機会があってもよいのではと思います。 ・公園で遊ぶ機会が多いので、それで十分と感じています。	*交流自体を目的とした活動は行っておりませんが、外出先の児童館や公園で地域のお子さん達と声を掛け合ったり、同じ場で遊ぶ機会があります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	1	0	1	0		*今後も丁寧で分かりやすい説明を心がけてまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	1	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	2	0	3	0		*個別のご相談だけでなく、株式会社りんりんとして、ペアレントプログラムや保護者向け講演会を実施しています。また、事業所としてアート活動とSSTの外部講師がそれぞれ保護者向けの研修会を行っています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1	1	0	0		*日々の連絡帳のやり取りや送迎時でお話を伺いきれない場合は、別途、お話を伺う体制を整えています。また、定期的な面談も実施させていただき、お子さまのご家庭や学校でのご様子も含め共有ができるよう取り組んでいます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	1	0	0	0		*ご要望に応じて、いつでも相談していただけることを周知できるよう努めます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	0	0	1	0		*お子さんだけでなく、ご家族にも寄り添った支援をしていけるように、職員育成をおこなっていきます。
	18	保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	4	0	4	2		*年に1回、集合形式の保護者会を実施し活動参観や懇談の時間を設け、保護者の方同士の交流が図れるようにと考えております。また、きょうだい児のみを対象としたイベントは行っておりませんが、夏まつりなどごきょうだい、ご家族も参加いただける行事を実施しました。また、ペアレントプログラムや保護者向け子育て支援講演会などを実施し、利用されているお子さんだけでなく、ごきょうだいも含めた子育て支援に取り組んでいます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	2	0	1	2		*相談体制について、周知に努めていくとともにより良い方法を検討していきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	0	0	0	2		*その日の活動の流れをホワイトボードに掲示し、口頭伝達だけでなく視覚的にも分かりやすくなるよう工夫をしています。今後もお子さんや保護者の方、個々に配慮した伝え方に取り組んでまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22	1	0	0	2		*「りんごだより」を季節ごとに発行し、取り組みや行事についてお知らせしているほか、保護者会でスライドとともに活動の報告をさせていただいております。 また、令和6年3月よりホームページをリニューアルし、支援プログラム、事業所評価の結果だけでなく、活動内容についても掲載しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	0	0	0	2		*今後も個人情報の取り扱いには十分に注意をいたします。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	0	0	0	2		*各マニュアルを策定し、職員会議で対応方法等の確認を行っております。また、保護者の皆さまには、契約時や保護者会にて説明をさせていただいておりますが、周知・訓練について日々改善に努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	2	2		*メール配信アプリを利用した安否確認訓練と、送迎時の引き取り訓練、療育時間内に実際の避難訓練を行ってまいりました。保護者会資料やおたよりにてご報告をさせていただいております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	0	0	0	2		*安全計画に基づき、点検・訓練・研修を行い支援にあたっております。具体的な取り組みについては、随時おたよりや連絡網アプリ（マチコミメール）、保護者会等でお知らせをさせていただいております。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	0	0	2	2	・子どもが少しのケガをした時でも、状況やその後の対応など、細やかに知らせていただけるので有難いです。	*事故や怪我の大小に関わらず、発生後すぐに管理職が確認をし、保護者の方へもご説明させていただくよう取り組んでおります。今後も万が一の事故の際は、全職員が迅速に対応できるよう徹底してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	0	0	0	2	・子どもが苦手なことを理解してくださり、気持ちに寄り添っていただけるので、安心して通えています。	*お子さんやご家族に安心感を持てただけことが、支援の基本と考えております。これからも、「子どもの最善の利益」を尊重し、子ども達が安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。 *職員一人ひとりの支援の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供することにより、子どもの健全な育成に貢献するとともに、組織運営管理を適切に行ってまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	1	0	1	2		
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	0	0	0	2	・子どもが楽しめるように、安心して過ごせるようにということをいつも考えてくださりありがとうございます。	